

与田切川中小川

2012年10月27～28日

L早川、平本（記）

1. アプローチ

中央道駒ヶ根ICで降り、付近の道の駅いじまで仮眠。

翌朝、シオジ平自然園に向かう。

工事のため途中で通行止め。歩行者も通行禁止だが、工事関係者の好意で通してもらう。

沢と言っても登山道と並行または併用のコースでクサリ、トラロープなどがあり、気楽であるが、登山道としては整備不良で危険の感がある。

笹の深いところは刈り払いがされており、カモシカ落としの悪場は再整備が進行している。日の長い季節なら越百山まで日帰りも可能な様で、悪くなさそうだが、人は少なそうだ。

今回は沢歩きあり、尾根あり、焼肉あり、紅葉の撮影会ありで、楽しい山行となった。

2. 滝

下部の大きな滝は全て巻き。

巻き道が登山道になっている。

上部に手ごろな小滝がいくつもあ
るが、ツララが張るくらい冷えて
おり、早々にパス。

3. 藪こぎ

刈り払い間もないので無い。

何年か経過したら藪だらけになる
かも。

4. 渡渉、泳ぎ

ない。

5. 下山

2050m付近にテントを張り、
越百山頂を経て往路戻るが、吹雪
となる。

もう、沢の季節ではないことを実
感する。

シオジ平付近は雪もやんで紅葉が
見事である。

二人してパシャパシャ撮りまくる。

6. 装備

秋の沢には着替え必携。

7. 生物

比較的新しい熊の糞あり。

この寒さでは生き物達の姿もない
。

10/27 道の駅 6 : 30 ~ 林道ゲート
8 : 00 ~ 越百山 15 : 00 ~ 2050
mテント 16 : 30
10/28 2050mテント 7 : 00 ~ 林道
ゲート下山 11 : 00

地形図 空木岳 (1/25000)